

## 会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和 2 年度度第 1 回高松市こども未来館運営協議会
開催日時	令和 3 年 2 月 8 日(月) 1 0 時～1 1 時 3 0 分
開催場所	高松市こども未来館 多目的室
議 題	(1) 令和 2 年度事業報告について (2) 令和 3 年度度事業計画について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	－
出席委員	加野委員、寺林委員、山田純子委員、野町委員、小野坂委員、宮井委員、梶ヶ谷委員、北岡委員、山田士郎委員、松本委員、川崎委員、本名委員
傍 聴 者	3 人（定員 5 人）
担当課及び連絡先	こども未来館 839-2571

### 会議の経過及び結果

- 1 開会
- 2 部長挨拶
- 3 委員紹介
- 4 事務局紹介  
委員 1 2 名が出席していることから、高松市こども未来館条例施行規則第 1 8 条第 2 項の規定により、会議の成立を確認。
- 5 会長互選  
委員改選後、1 回目の会議のため、高松市こども未来館条例施行規則第 1 7 条第 2 項の規定により会長及び副会長を互選。
- 6 議題
  - (1) 令和 2 年度事業報告について  
令和 2 年度事業内容について、資料に基づき事務局より説明。

【委員】 コロナウイルス感染症対策をしながら工夫して事業を実施しており、ご苦労されたことと思う。

【委員】 こども未来館学習は順調に実施できているのか。

【事務局】 9 月から事業を再開し、希望校に出張することで実施している。

【委員】 コロナウイルス対策で出張！こども未来館学習を実施したとのことだが、コロナが治まっても一つのメニューとして残してはどうか。

また、イベント内容についてアート、科学、天文にメニューを絞っているが、それ以外にも子どもが興味をもつものもある。音楽や社会（歴史）などのメニューも検討されたい。

【事務局】 事業計画の根幹にも関わるため、たちまちの実施は困難だが、他部局や大学、民間事業者などと連携し多面的なイベントを実施できるよう検討したい。

## 会議の経過及び結果

- 【委員】 イベントに参加した保護者から、コミュニティの中で同年代が集まる機会がなく、イベントの開催を待っていたとの意見があった。  
コロナ禍の中、もらった意見や苦勞された点を知りたい。
- 【事務局】 県外からの来館を断る施設も多い中、当館は体調に問題がなければ受け入れており、ありがたいという意見があった。  
また、事業を再開するに当たり、パーテーションや空気清浄機もなく、消毒用アルコールも不足する状態であったので、本来ならしっかり広報し、集客しなければならないが、人を集めていいのか、ジレンマがあった。
- 【委員】 久々に来館した際、コロナの影響と思うが、来館者が少なく、寒々しく感じた。音楽系のイベントを実施すればにぎやかになるのではないか。  
また、子どもたちに人気のアニメを取り入れたり、未来館認定の星はかせなどのイベントを実施してはどうか。
- 【事務局】  
御意見を参考に、今後の番組構成を検討したい。

### (2) 令和3年度事業計画について

事務局より資料に基づき令和2年度事業計画について説明。

- 【委員】 コロナが治まっても1つの選択肢として出張！こども未来館学習を残してほしい。  
また、来館者を増やすためには、ファミリーで来てもらう必要がある。ファミリー向け、大人向けのイベントを計画されたい。
- 【委員】 今後のこども未来館学習についてZOOMなどICTを活用し、学校と未来館をつなぐことも検討されたい。  
子どもたちがまた来たいと思う企画、大人になっても記憶に残るような企画を検討されたい。
- 【委員】 昨年度は乳幼児と保護者のためのコンサートを実施し、盛況であった。もっと大きい子ども向けの音楽イベントも検討してはどうか。  
また、乳幼児の保護者（3階子育て支援ゾーン来館者）に向けての情報発信を強化すべき。
- 【委員】 事業実施に当たり、職員の勉強が大切だと思うが、どのような研修を行っているのか。
- 【事務局】 模擬授業などを行い、担当外の業務についても研修を行っている。

### (3) その他

市長からの諮問に対する答申については、おおむね妥当であり、また、答申案については、会長決裁に一任することで承認を得た。

## 7 閉会

会議の経過及び結果